



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <https://www.koken-ltd.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）村川 勉

問合せ先責任者（役職名）取締役経理部長（氏名）長坂 利明

TEL 03-5276-1911

半期報告書提出予定日 2024年8月7日 配当支払開始予定日 ー

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	4,793	△8.5	342	△39.5	358	△35.5	238	△40.0
2023年12月期中間期	5,239	6.1	565	10.4	555	9.5	398	11.8

（注）包括利益 2024年12月期中間期 297百万円（△26.3%） 2023年12月期中間期 402百万円（△11.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	48.30	ー
2023年12月期中間期	80.56	ー

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期中間期	20,201	12,473	61.7	2,523.55
2023年12月期	20,817	12,352	59.3	2,499.09

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 12,473百万円 2023年12月期 12,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	ー	0.00	ー	35.00	35.00
2024年12月期	ー	0.00			
2024年12月期（予想）			ー	35.00	35.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	2.0	1,010	0.2	1,000	2.1	700	△0.2	141.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	5,104,003株	2023年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	160,968株	2023年12月期	161,268株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	4,942,814株	2023年12月期中間期	4,940,962株

(注) 2024年12月期中間期の期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（BBT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式86,900株を含めております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 補足情報	9
(1) 個別経営成績	9
(2) 連結品種別売上高	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年1～6月)における我が国経済は、雇用・所得が改善する中で緩やかな回復が続く一方、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念などによって景気を下押しするリスクが高まりつつ、先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当中間連結会計期間の業績は、産業向けマスクは第1四半期に続き順調に売上を伸ばしましたが、期初計画に織り込み済みであった感染対策用マスク需要減と自衛隊装備品防護マスクの納入時期変更の影響により、売上高47億93百万円(前年同期比8.5%減)、営業利益3億42百万円(同39.5%減)、経常利益3億58百万円(同35.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益2億38百万円(同40.0%減)に留まりました。

セグメント別の業績の概要は以下の通りです。

(マスク関連事業)

産業向けマスクは、主要顧客である製造業の業績回復や公共事業に係る需要の伸びにより、売上は堅調に推移しました。また、化学物質管理に関する省令が改正され、この4月より化学物質を製造・取り扱う事業場において自律的管理が義務付けられ、フィット性に優れたマスクの需要が高まっています。

感染対策用マスクについては、受注残解消へ向けたフル出荷を行っていた前年同期に対して大きく減収となっておりますが、感染は引き続き収束と拡大の波を繰り返しており、医療機関からの受注は期初計画を上回る水準で推移しております。

防護マスクは、納入時期変更により前年同期比では減収となっておりますが、当期末の最終的な総納入数は前年実績を上回る見込みに変わりはありません。

以上の結果、当事業全体の売上高は41億60百万円(前年同期比9.7%減)となり、第1四半期に比べ減収幅は改善しております。

(環境関連事業)

オープンクリーンシステム「KOACH」は、中小型機種納入が順調に伸張していることに加え、第1四半期末時点で若干遅れ気味だった大型機種フローコーチについても納入台数が前年実績を上回りました。

以上の結果、当事業全体の売上高は、期初計画には至っておりませんが、前年同期を上回る4億85百万円(前年同期比11.9%増)となりました。

現在、先進技術センター環境テクニカルサイト、KOACH熊本ショールームは半導体業界を中心に高い稼働率を維持しており、これまで獲得・蓄積してきた情報物件に加え、相談件数もより増加傾向にあります。

(その他事業)

当事業全体の売上高は、1億47百万円(前年同期比25.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は、202億1百万円（前連結会計年度末208億17百万円）となり6億15百万円減少いたしました。これは主に、流動資産が電子記録債権の増加に対し、受取手形及び売掛金の減少等により4億38百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は、77億27百万円（前連結会計年度末84億64百万円）となり7億36百万円減少いたしました。これは主に、流動負債が短期借入金の減少等により9億70百万円減少したことと、固定負債が長期借入金の増加等により2億33百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産合計は、124億73百万円（前連結会計年度末123億52百万円）となり、自己資本比率は61.7%（前連結会計年度末59.3%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、26億97百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億81百万円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3億15百万円（前年同期は8億75百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が3億58百万円となったことと、減価償却費2億8百万円、賞与引当金の減少額2億7百万円、売上債権の減少額4億30百万円、棚卸資産の増加額2億63百万円、法人税等の支払額63百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は19百万円（前年同期は96百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億48百万円、保険積立金の払戻による収入1億35百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5億86百万円（前年同期は4億49百万円の収入）となりました。これは主に長期借入れによる収入14億円、短期借入金の純減少額10億10百万円、配当金の支払額1億74百万円、長期借入金の返済による支出7億67百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間における連結業績は上記の通りであり、2024年2月9日付で発表いたしました連結業績予想に変更はございません。なお、今後の業績につきましては、様々な要因により期初予想とは異なる可能性があります。その場合には明確になった時点で速やかに開示いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,978,794	2,697,114
受取手形及び売掛金	2,776,753	1,935,234
電子記録債権	1,507,071	1,917,698
商品及び製品	748,067	793,190
仕掛品	494,135	725,192
原材料及び貯蔵品	1,065,905	1,056,006
その他	207,928	216,167
流動資産合計	9,778,657	9,340,605
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,881,287	2,812,264
機械装置及び運搬具(純額)	386,424	363,473
土地	5,926,819	5,928,347
建設仮勘定	57,766	67,183
その他(純額)	186,070	231,622
有形固定資産合計	9,438,369	9,402,891
無形固定資産	48,584	57,963
投資その他の資産		
繰延税金資産	464,336	366,709
役員に対する保険積立金	871,589	769,108
その他	219,508	268,682
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,551,435	1,400,500
固定資産合計	11,038,388	10,861,356
資産合計	20,817,046	20,201,961

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	272,768	268,145
短期借入金	1,425,000	415,000
1年内返済予定の長期借入金	1,394,000	1,819,000
未払法人税等	84,930	57,287
賞与引当金	377,000	170,000
役員賞与引当金	48,000	16,000
その他	720,755	606,594
流動負債合計	4,322,454	3,352,027
固定負債		
長期借入金	3,170,000	3,378,000
役員退職慰労引当金	796,700	815,200
株式給付引当金	102,493	108,612
役員株式給付引当金	37,016	39,125
その他	36,031	35,023
固定負債合計	4,142,240	4,375,961
負債合計	8,464,695	7,727,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	11,177,045	11,239,716
自己株式	△279,082	△278,562
株主資本合計	12,122,007	12,185,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,305	85,350
繰延ヘッジ損益	△5,434	1,505
為替換算調整勘定	186,471	201,916
その他の包括利益累計額合計	230,343	288,773
純資産合計	12,352,350	12,473,972
負債純資産合計	20,817,046	20,201,961

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,239,394	4,793,103
売上原価	2,767,430	2,571,842
売上総利益	2,471,963	2,221,260
販売費及び一般管理費	1,906,456	1,879,064
営業利益	565,506	342,195
営業外収益		
受取手数料	7,170	5,113
保険返戻金	—	31,621
その他	11,813	9,074
営業外収益合計	18,984	45,808
営業外費用		
支払利息	22,421	23,669
その他	6,123	5,632
営業外費用合計	28,544	29,301
経常利益	555,946	358,703
特別損失		
固定資産除売却損	130	41
特別損失合計	130	41
税金等調整前中間純利益	555,816	358,661
法人税、住民税及び事業税	61,982	38,207
法人税等調整額	95,800	81,735
法人税等合計	157,783	119,942
中間純利益	398,032	238,718
親会社株主に帰属する中間純利益	398,032	238,718

(中間連結包括利益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	398,032	238,718
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,730	36,044
繰延ヘッジ損益	△8,420	6,940
為替換算調整勘定	6,649	15,444
その他の包括利益合計	4,959	58,430
中間包括利益	402,992	297,148
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	402,992	297,148
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	555,816	358,661
減価償却費	241,537	208,179
保険返戻金	-	△31,621
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△186,000	△207,000
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△27,600	△32,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,600	18,500
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	5,981	6,119
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	2,109	2,109
受取利息	△282	△391
受取配当金	△1,709	△2,011
支払利息	22,421	23,669
売上債権の増減額 (△は増加)	847,000	430,891
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△225,815	△263,622
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,891	△3,975
その他	△124,345	△104,673
小計	1,116,820	402,834
利息及び配当金の受取額	1,992	2,403
利息の支払額	△23,983	△25,523
法人税等の支払額	△219,037	△63,874
営業活動によるキャッシュ・フロー	875,791	315,839
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△89,563	△148,261
保険積立金の払戻による収入	-	135,047
その他	△6,482	△5,922
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,046	△19,136
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,000	△1,010,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△653,000	△767,000
配当金の支払額	△224,856	△174,275
その他	△62,897	△35,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	449,245	△586,663
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,351	8,279
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,233,342	△281,680
現金及び現金同等物の期首残高	2,386,383	2,978,794
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,619,726	2,697,114

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別経営成績

(千円未満切捨て)

区分	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	増減率 (△は減)
	金額	金額	
売上高	5,239,394	4,793,103	△8.5%
営業利益	518,418	297,567	△42.6%
経常利益	516,282	322,513	△37.5%
中間純利益	364,003	210,348	△42.2%

(2) 連結品種別売上高

(千円未満切捨て)

区分	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)		当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
	千円	%	千円	%	千円
防じんマスク	2,845,740	54.3	2,432,213	50.7	△413,526
防毒マスク	1,070,486	20.5	972,119	20.3	△98,367
防じんマスク・防毒マスク 関連・その他製品	693,098	13.2	756,324	15.8	63,226
マスク関連製品計	4,609,325	88.0	4,160,657	86.8	△448,667
環境関連製品	433,622	8.3	485,360	10.1	51,738
その他	196,446	3.7	147,085	3.1	△49,361
合計	5,239,394	100.0	4,793,103	100.0	△446,290
(上記のうち輸出分)	(119,584)	(2.3)	(100,035)	(2.1)	(△19,548)